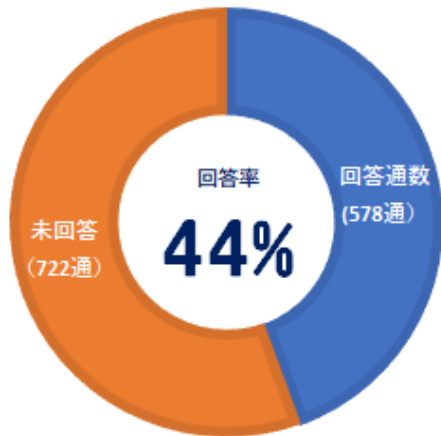


脱炭素社会実現に向けた市民調査結果

《アンケート回答率》



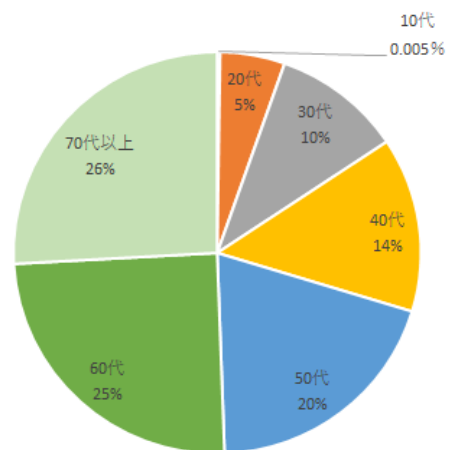
以下に、各門の調査結果を示す。

※各問の「N=」で示された数字は、割合を算出する際の回答数（母数）を示している。

【1. ご自身のことについて】

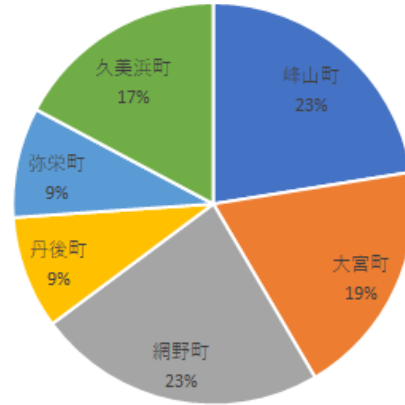
問 1-1 年代 (N=578)

・「70代以上」(26%)が最も多く、次いで「60代」(25%)、「50代」(20%)、「40代」(14%)と続く。60歳以上が過半数を超えている。



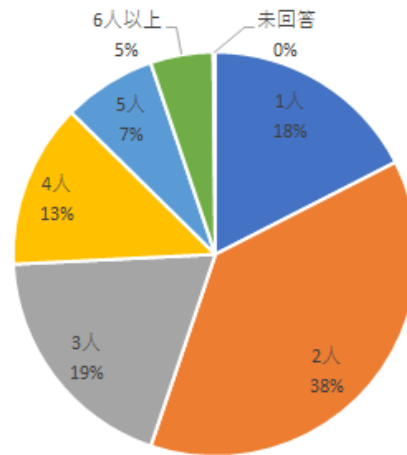
問 1-2 居住地域 (N=578)

- ・ 「峰山町」(23%)、「網野町」(23%)と最も多く、次いで「大宮町」(19%)、「久美浜町」(17%)、「丹後町」(9%)「弥栄町」(9%)と続く。



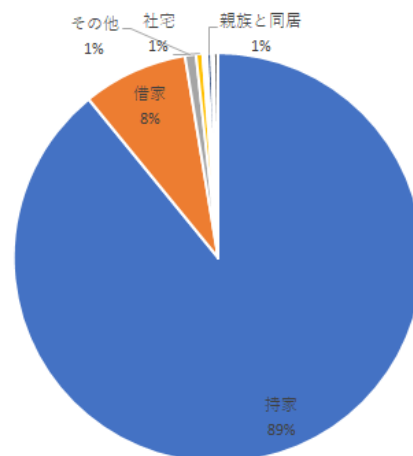
問 1-3 世帯員数 (N=578)

- ・ 構成世帯員数は 2 人世帯が最も多く、次いで 3 人世帯、1 人世帯と 1~3 人世帯が 7 割以上となっている。



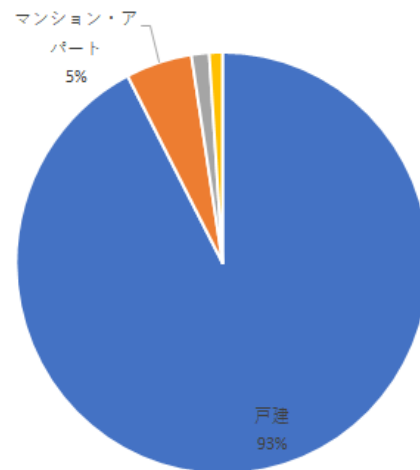
問 1-4 住宅種類 (N=578)

- ・ 「持家」との回答が 8 割以上となっている。



問 1-5 住宅形態 (N=578)

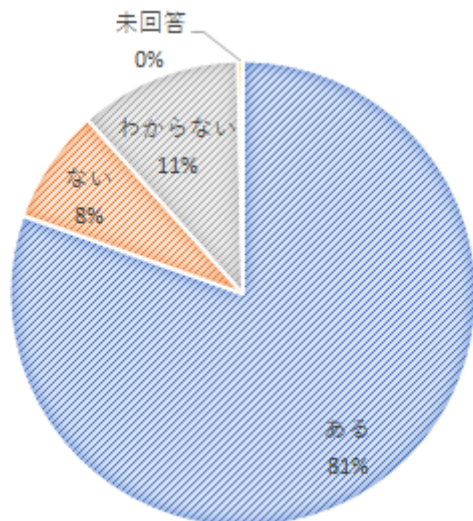
- 住宅形態は9割以上が「戸建」である。「マンション・アパート」は全体の5%である。



【2. 地球温暖化・気候変化の影響について】

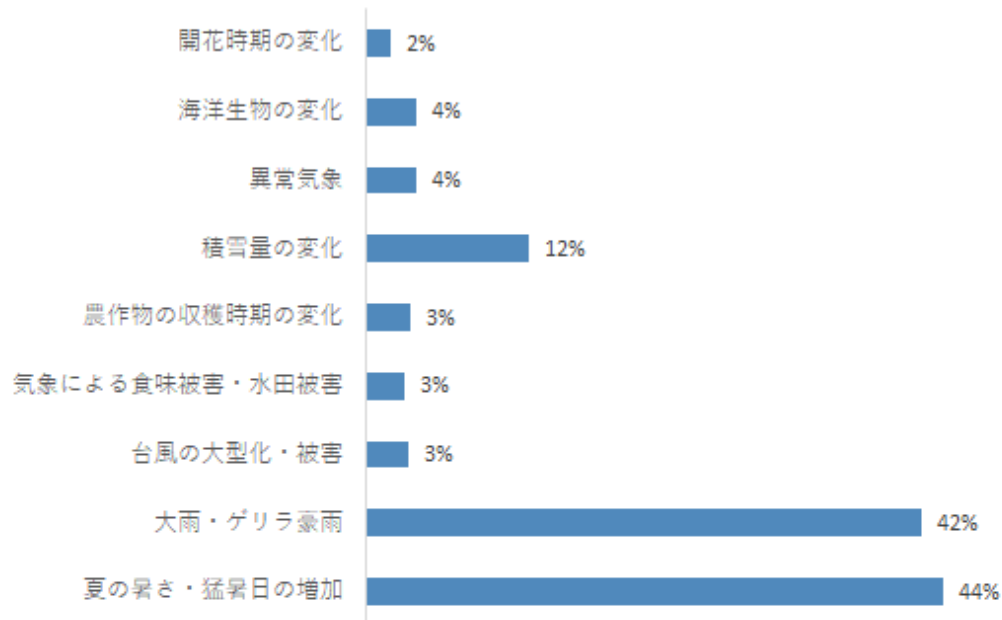
問 2-1 温暖化や気候の変化を影響として感じた現象や問題がありますか (N=578)

- 「ある」(465名)が最も多く、次いで「わからない」(65名)、「ない」(46名)、「未回答」(2名)と続く。



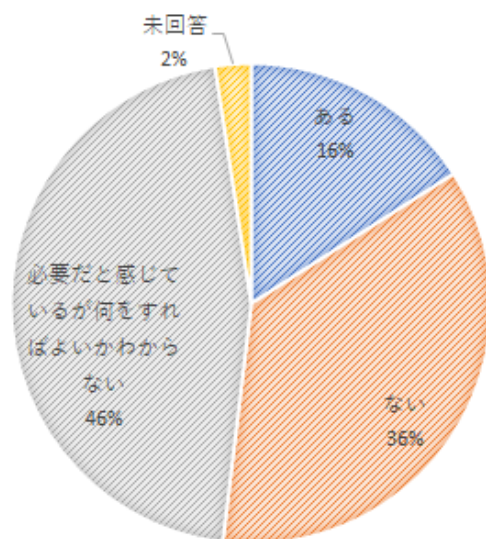
問 2-2 影響があると感じた具体的な現象や問題について (N=465) ※複数回答可

「夏の暑さ・猛暑日の増加」が最も多く、205名(44%)が記載している。次いで、「大雨・ゲリラ豪雨」197名(42%)である。



問 2-3 温暖化や気候の変化に対して、おこなっている対策や備えはありますか (N=578)

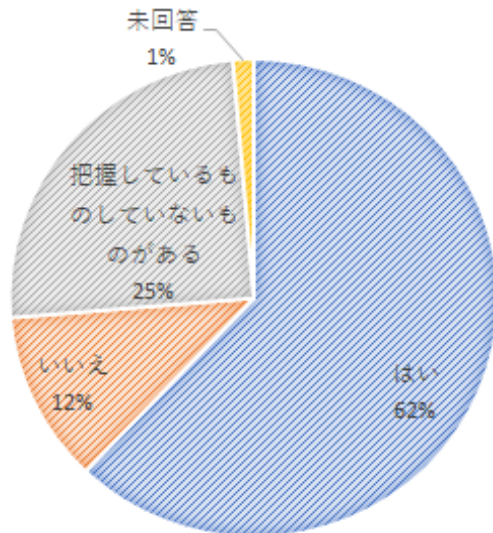
- ・ 「必要だと感じているが何をすればよいかわからない」(46%)との回答が最も多く「ない」(36%)と続く。
- ・ 「ある」(16%)は2割弱に留まっており、多くの市民が「対策や備え」には至っていない状況である。



【3. 家庭のエネルギー使用状況について】

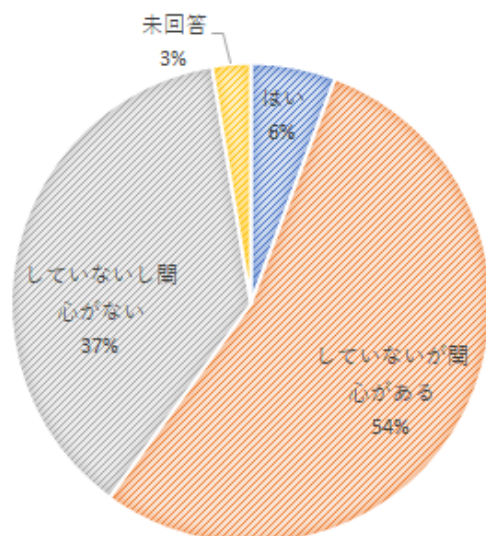
問 3-1 電気、ガス、燃料の使用状況（使用量や使用料金）を把握していますか
(N=578)

- ・ 「はい」(359名)が最も多く、「把握しているものしていないものがある」(144名)、「いいえ」(67名)と続く。



問 3-2 電気、ガス、燃料の使用状況（使用量や使用料金）を見える化し、使用をサポートするシステム（例：HEMS 等）を利用していますか (N=578)

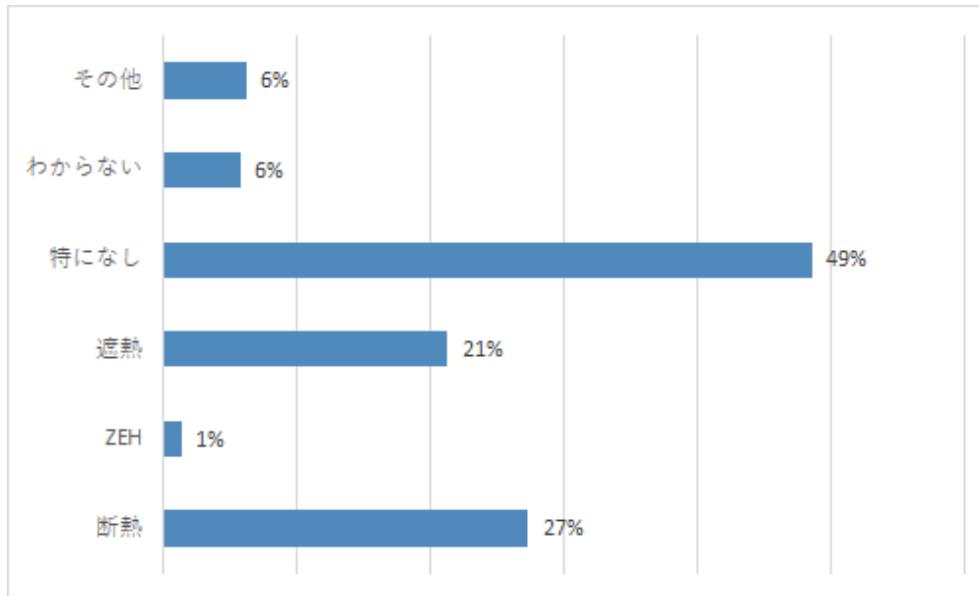
- ・ 「現在使用していない関心がある」(314名)と最も多く、次いで「していないし関心がない」(216名)である。
- ・ エネルギー使用状況を見える化できるシステムを利用しているとは回答したのは 33名で、「HEMS」「はぴeみる電」「eco生活100番」があげられた。



【4.省エネルギー・節電の取組について】

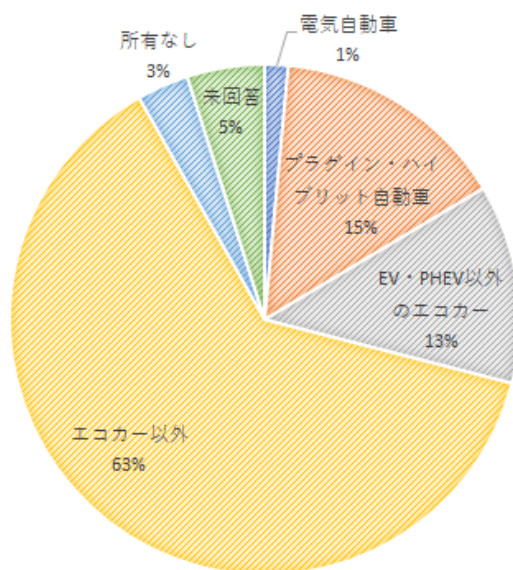
問 4-1 住宅・建物で実施している取組状況 (N=578) ※複数回答可

- ・ 「特になし」(281名)が最も多く、次いで「断熱」(158名)、「遮熱」(123名)と続く。
- ・ 「ZEH」(8名)である。
- ・ 「その他」では、「取り入れたいが費用がかかる」「社宅・マンションなので難しい」「太陽光発電」との回答ある。



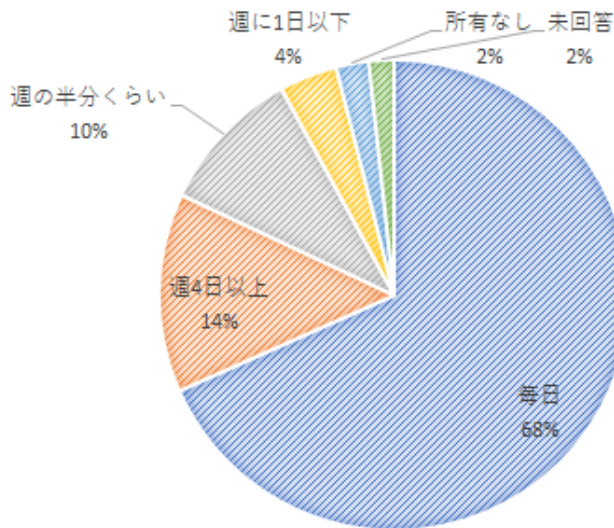
問 4-2 所有している自動車の種類 (N=578) ※複数回答可

- ・ 「エコカー以外の自動車」(383名)と最も多く、「プラグイン・ハイブリット車(PHEV)」(91名)、「電気自動車 (EV)・PHEV 以外のエコカー」(77名)と続く。
- ・ 約3割がエコカーを所有している。



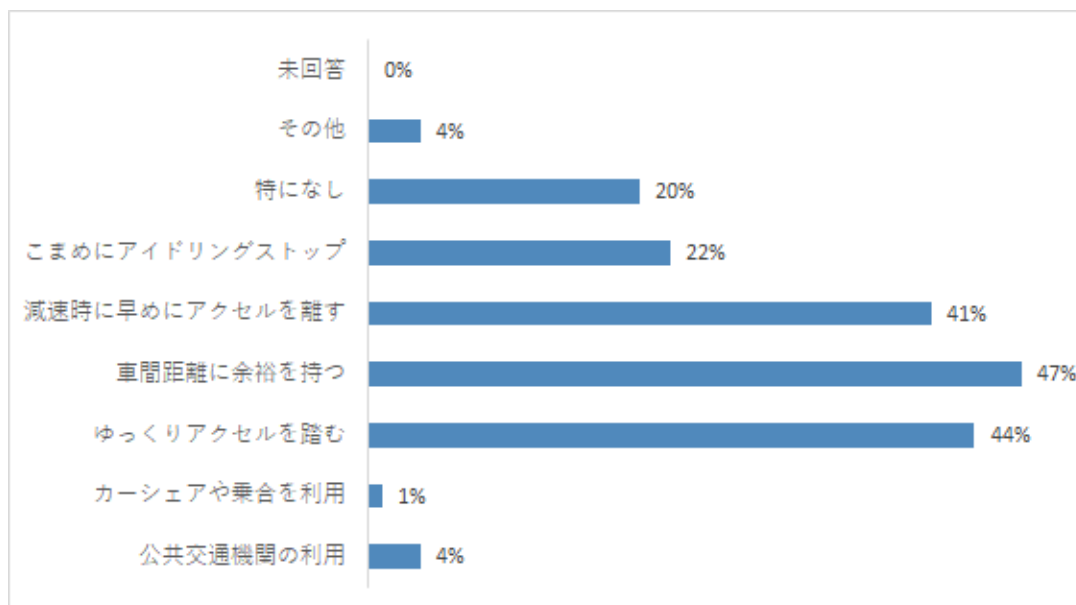
問 4-3 所有している自動車の使用頻度 (N=578)

- ・ 「毎日」(395名)が最も多く、「週4日以上」(79名)、「週の半分くらい」(58名)と続く。



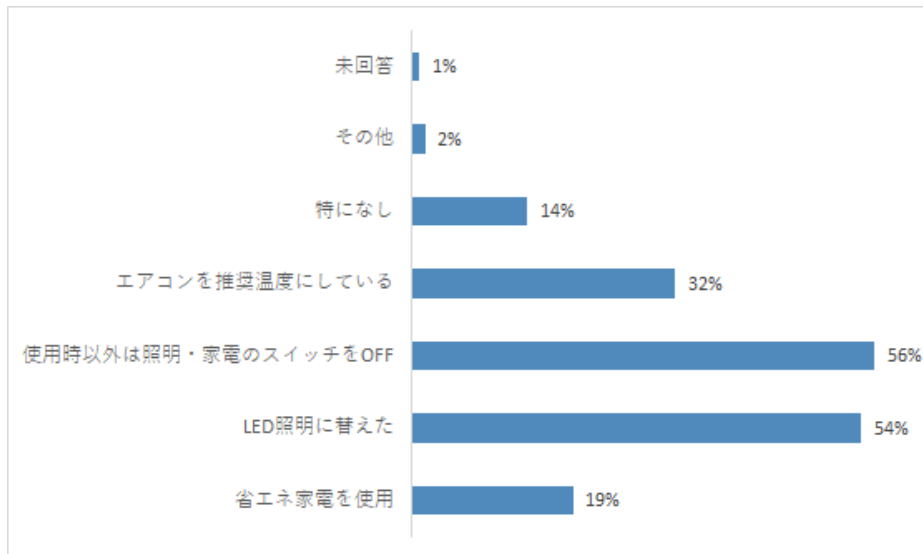
問 4-4 移動時や運転時の取組状況 (N=578) ※複数回答可

- ・ 「車間距離に余裕を持つ」(273名)が最も多く、次いで「ゆっくりアクセルを踏む」(253名)、「減速時に早めにアクセルを離す」(235名)、「こまめにアイドリングストップ」(126名)と続く。
- ・ 「公共交通機関の利用」(22名)、「カーシェアや乗合を利用」(6名)である。
- ・ 「その他」として、「近場は徒歩か自転車を利用」「スピードを出さない」「エンジンブレーキを活用している」との回答がある。



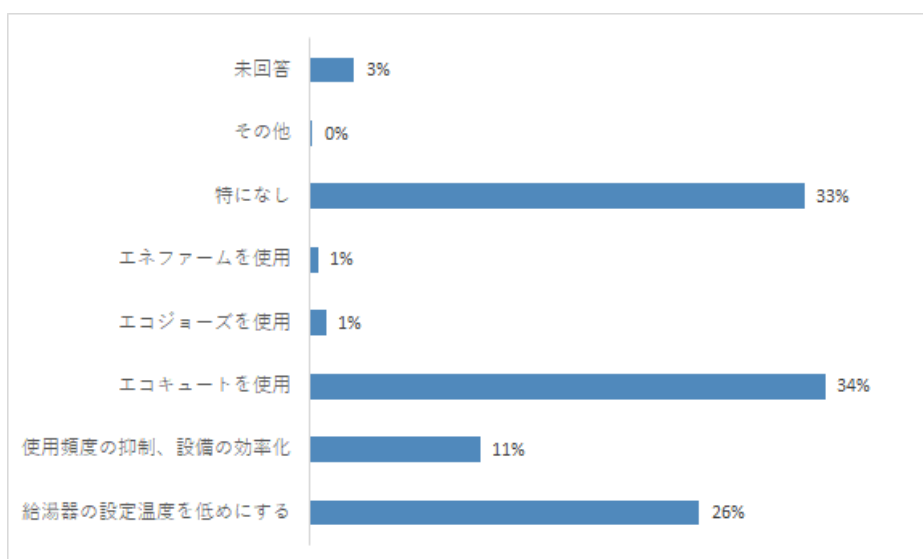
問 4-5 家電や電気設備に関する取組状況 (N=578) ※複数回答可

- ・ 「使用時以外は照明・家電のスイッチを OFF」(322 名) と最も多く、次いで「LED 照明に替えた」(313 名)、「エアコンを推奨温度にしている」(183 名)、「省エネ製品を購入」(112 名) と続く。
- ・ また、「省エネ家電」については、「関心があるが金額が高い」との回答がある。
- ・ 「その他」として、「エアコンを夏場の猛暑以外は使わない」「エアコンを使わない」「豆炭炬燵を利用」との回答がある。



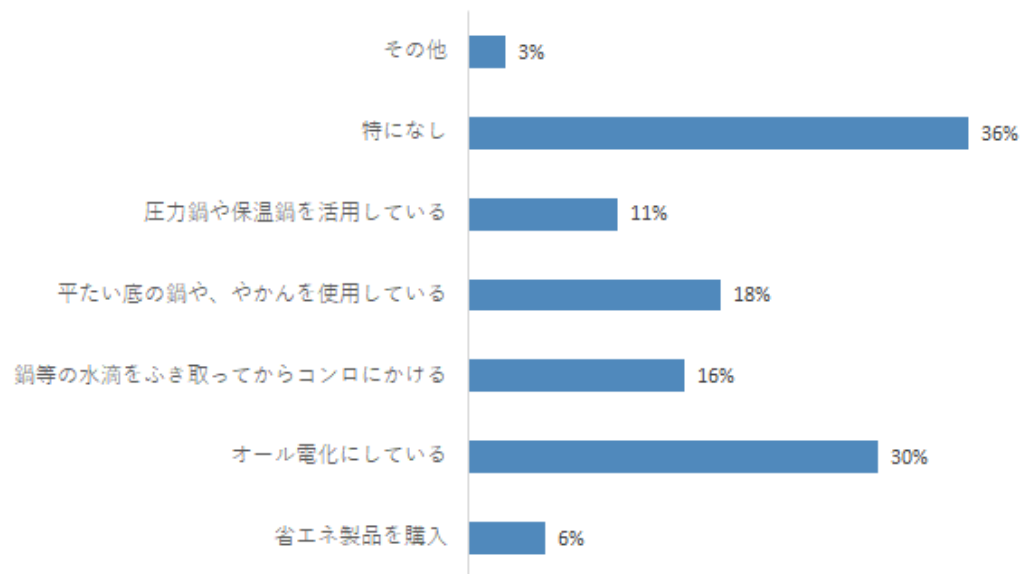
問 4-6 給湯設備に関する取組状況 (N=578) ※複数回答可

- ・ 「エコキュートを使用」(197 名) と最も多く、「特になし」(189 名) 「給湯器の設定温度を低めにする」(149 名)、「使用頻度の抑制、設備の効率化」(65 名) と続いた。
- ・ 「その他」としては、「太陽熱温水器を導入」「焚火温水器」「焚火ボイラー」「給湯設備を導入していない」との回答があった。



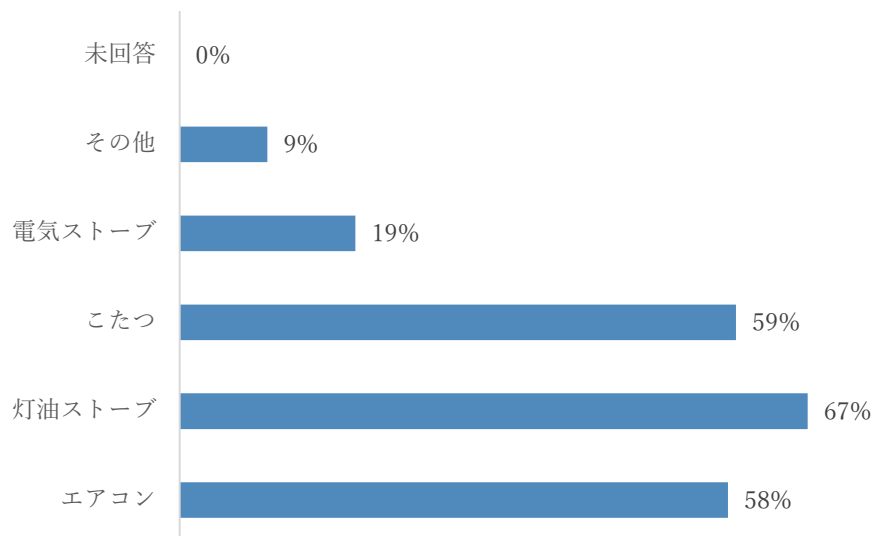
問 4-7 ガスコンロに関する取組状況 (N=578) ※複数回答可

- ・ 「特になし」(209名)が最も多く、次いで「オール電化にしている」(171名)、「平たい底の鍋や、やかんを使用している」(105名)、「鍋等の水滴をふき取ってからコンロにかける」(90名)と続く。
- ・ 「その他」としては、「コンロのみIHにしている」「火力を鍋からはみ出さないように調整」「電子レンジ調理」との回答がある。



問 4-8 主に使用している暖房専用機器について (N=578) ※複数回答可

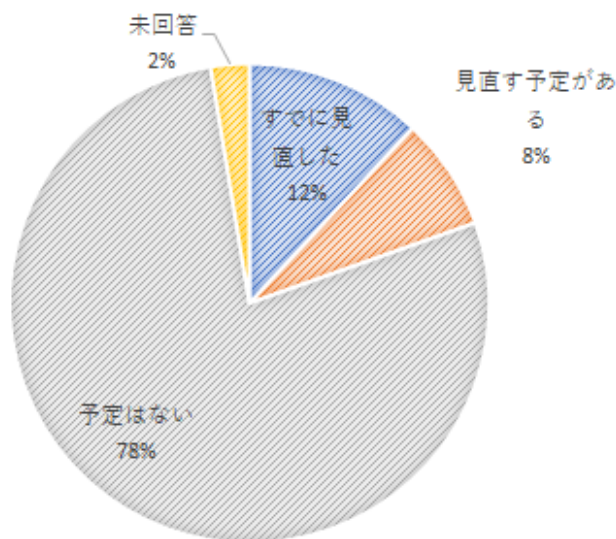
- ・ 「灯油ストーブ」(386名)が最も多く、「こたつ」(342名)、「エアコン」(337名)と続く。
- ・ 「その他」の設備では、「ファンヒーター」「床暖房」「蓄熱機」「オイルヒーター」と複数件回答があり、「薪ストーブ」との回答も6件ある。



【5. 再生可能エネルギーの利用について】

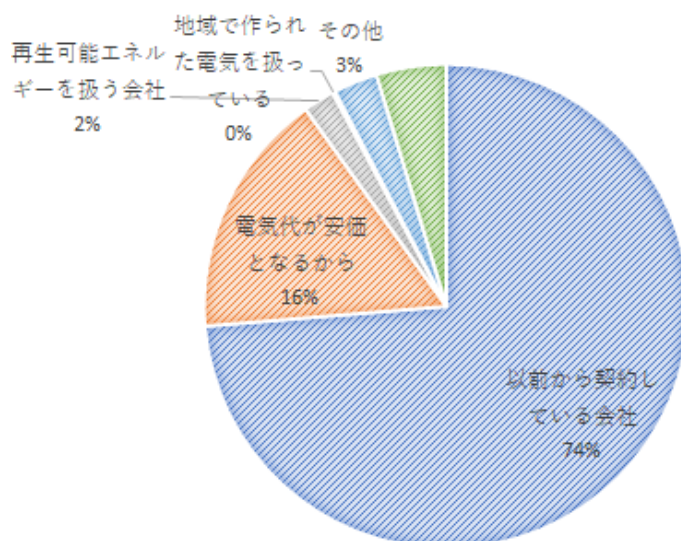
問 5-1 住宅で使用する電気の購入先や料金メニューの見直し予定はありますか
(N=578)

- ・ 「予定はない」(450名)と最も多く、次いで「すでに見直した」(69名)、「見直す予定がある」(44名)と続く。
- ・ 「すでに見直した」「見直す予定がある」理由として、「エコキュートを導入したため」「スマートフォン料金とのセットにした」「料金節約」との回答がある。
- ・ 「太陽光導入のため」見直しをした回答がある反面、「自然のエネルギーはムラがある」として再度見直しを行っている回答がある。



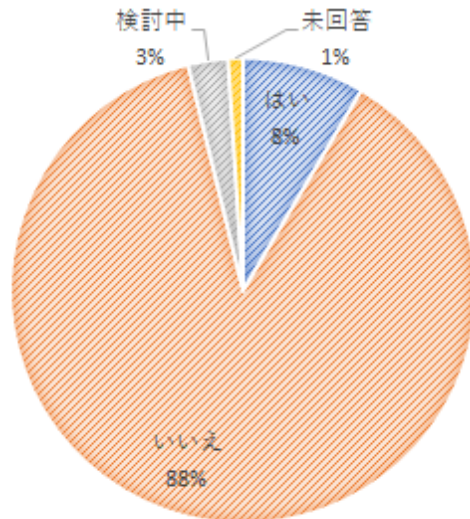
問 5-2 電気購入先会社の選定理由 (N=578)

- ・ 「以前から契約している会社」(426名)で最も多く、次いで「電気代が安価となるから」(95名)、「再生可能エネルギーを扱う会社だから」(12名)と続く。



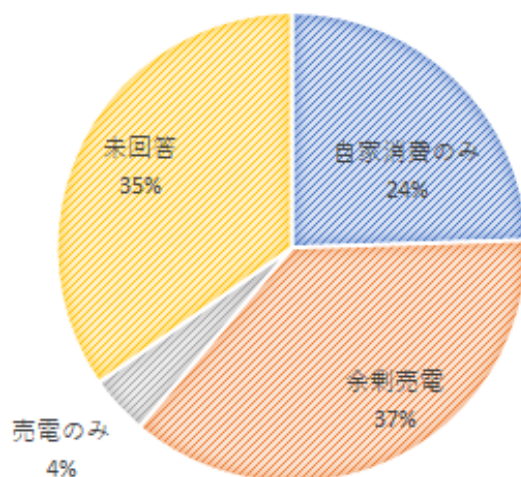
問 5-3 再生可能エネルギー設備（太陽光発電、風力発電等）を取り入れていますか
(N=578)

- ・ 「いいえ」(507名)と最も多く、「はい」(49名)、「検討中」(16名)と続く。
- ・ 取り入れている設備では「太陽光発電」(37件)が最も多く、「風力発電」(2件)、「農業用ソーラーパネル」(1件)「温水器」(1件)との回答がある。



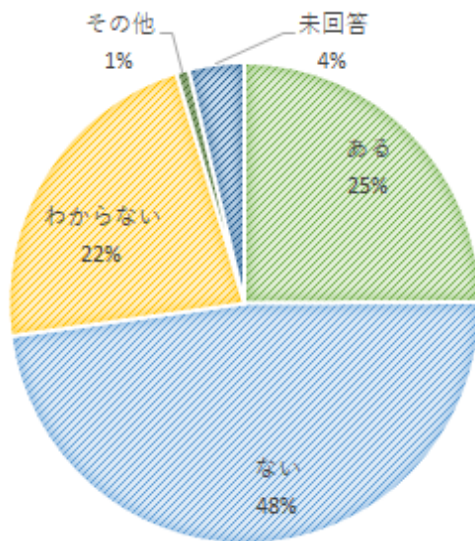
問 5-4 取り入れている再生可能エネルギー設備の取組内容（運転形態等）
(N=49) ※問 5-3 で「はい」を選択した場合のみ回答

- ・ 「余剰売電」(18名)で最も多く、「自家消費のみ」(12名)、「売電のみ」(2名)と続く。



問 5-5 所有する建物や土地で再生可能エネルギーの活用に利用可能な物件等がありますか (N=578)

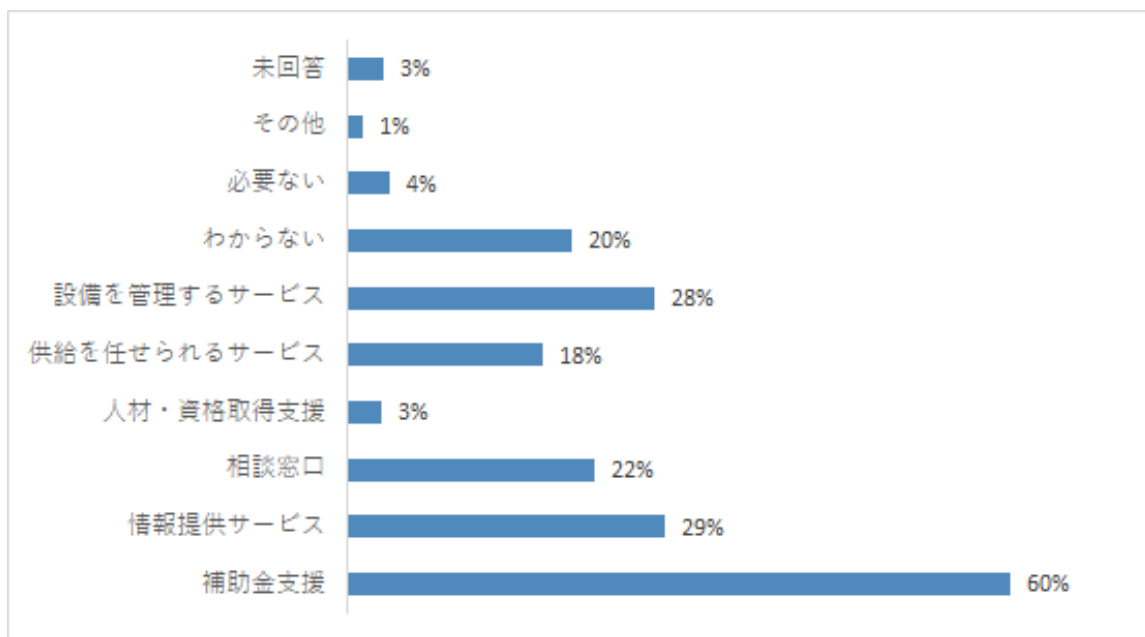
- ・ 「ない」(277名)が最も多く、「ある」(144名)、「わからない」(130名)、「その他」(5名)と続く。
- ・ 「その他」では、「建物はあるが日照時間が短くて適さないように思う」「耐用年数が過ぎた後の太陽光パネルの処理方法が不明」「冬季の積雪量が多いため適さない」との回答がある。
- ・ また、再生可能エネルギーの導入に関心はあるが、「利用可能かわからない」「費用面が問題」との回答がある。



【6.全般について】

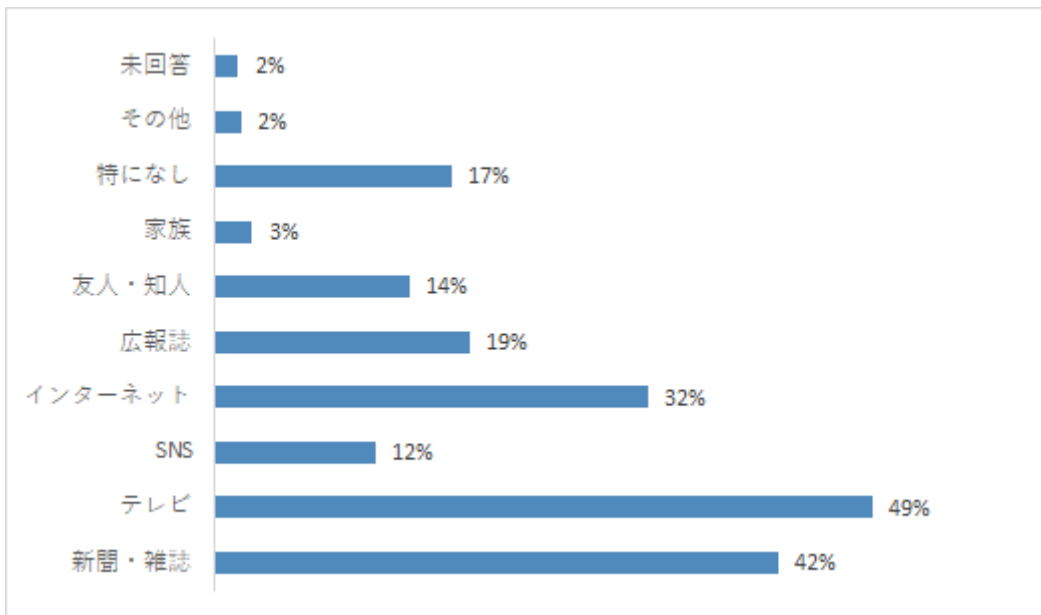
問 6-1 再生可能エネルギー・省エネルギーに取り組む上で、どのようなサービス・支援があると良いですか (N=578) ※複数回答可

- ・ 「補助金支援」(346名)が最も多く、次いで「情報提供サービス」(165名)、「設備を管理するサービス」(160名)、「相談窓口」(129名)、「わからない」(117名)、「供給を任せられるサービス」(102名)、「必要ない」(22名)、「人材・資格取得支援」(17名)と続く。
- ・ 「その他」では、「取り入れるにしても行政と委託契約によるなどの将来保証が必要」、「設備投資のためのシミュレーション」「太陽光発電は将来廃棄物になる」との回答がある。



問 6-2 再生可能エネルギー・省エネルギーについての情報の入手先 (N=578) ※複数回答可

- ・ 「テレビ」(281名)が最も多く、次いで「新聞・雑誌」(241名)、「インターネット」(185名)、「広報紙」(109名)、「特になし」(101名)、「友人・知人」(83名)、「SNS」(69名)と続く。
- ・ また、「テレビ」と回答しているうち、213名(75%)は「50代以上」である。
- ・ 「その他」では、「ハウスメーカーに聞く」「業者による営業電話」「展示・催し会場を見学」「会社・勤め先」「大学で学んだ」等があり、「業者による営業電話」をあげる声は複数あった。



問 6-3 再生可能エネルギー・省エネルギーの取り組みに関して家庭で決めているルールがある、もしくは取り入れる準備をしていますか (N=578)

- ・ 「いいえ」(337名)と最も多く、次いで「していないが必要だと感じている」(195名)、「はい」(36名)と続く。
- ・ しかし「いいえ」と回答した中でも、LED照明やエコカーを使用したり、給湯設備・節電への取り組みがある世帯も多い。
- ・ 「はい」の回答では、「こまめな消灯」(11名)が多く、「エアコンの設定温度を控える」(5名)、「節水・水の再利用」(3名)、「ゴミの減量・分別」(2名)、「自家発電」(1名)があった。

